

2021年9月期 京都信用金庫の現況

■ 自己資本の充実の状況等について（単体）

- 本資料は、信用金庫法施行規則第135条第1項において定められている、信用金庫法第89条（銀行法第21条第7項の準用）に基づく半期開示のうち、「自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項」についてご説明するものです。
- 本資料では単位未満を切り捨てて表示しています。したがって、項目ごとを加減算した場合、合計欄および増減欄の数値と一致しない場合があります。
- 本資料についてのお問い合わせ先：京都信用金庫 経営企画部 TEL（075）211-2111

1. 自己資本の構成に関する開示事項

（バーゼルⅢ国内基準）

（単位：百万円）

項 目	2020年9月末	2021年9月末
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	107,588	108,875
うち、出資金及び資本剰余金の額	12,098	11,959
うち、利益剰余金の額	95,732	97,035
うち、外部流出予定額(△)	241	119
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	3,067	3,196
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	3,067	3,196
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,145	890
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	111,800	112,962
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,778	2,576
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,778	2,576
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	-	-
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	-	-
特定項目に係る10パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る15パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	2,778	2,576
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	109,021	110,385
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,235,479	1,237,414
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 2,635	5,174
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 8,996	△ 1,425
うち、上記以外に該当するものの額	6,361	6,599
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	57,028	57,470
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,292,507	1,294,885
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)÷(ニ))	8.43%	8.52%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準を採用しており、信用リスク・アセットの算出においては、標準的手法を採用しています。

2. 自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

	2020年9月末		2021年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
【A】信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	1,235,479	49,419	1,237,414	49,496
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	1,223,688	48,947	1,203,011	48,120
外国の中央政府及び中央銀行向け	752	30	752	30
外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	-	-	-
地方公共団体金融機関向け	2,150	86	1,309	52
我が国の政府関係機関向け	5,288	211	5,759	230
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	105,283	4,211	116,527	4,661
法人等向け	471,445	18,857	476,428	19,057
中小企業等向け及び個人向け	292,513	11,700	286,365	11,454
抵当権付住宅ローン	118,193	4,727	113,591	4,543
不動産取得等事業向け	108,112	4,324	108,681	4,347
3か月以上延滞等	4,346	173	4,552	182
取立未済手形	74	2	92	3
信用保証協会等による保証付	25,373	1,014	10,643	425
出資等	9,151	366	10,603	424
出資等のエクスポージャー	9,151	366	10,603	424
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-
上記以外	81,003	3,240	67,702	2,708
他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通出資等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	14,994	599	2,375	95
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	10,506	420	10,506	420
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	12,309	492	11,656	466
上記以外のエクスポージャー	43,193	1,727	43,164	1,726
②証券化エクスポージャー	-	-	-	-
証券化	-	-	-	-
STC要件適用分	-	-	-	-
非STC要件適用分	-	-	-	-
再証券化	-	-	-	-
③リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	14,231	569	28,910	1,156
ルック・スルー方式	14,231	569	28,910	1,156
マナート方式	-	-	-	-
蓋然性方式(250%)	-	-	-	-
蓋然性方式(400%)	-	-	-	-
フォールバック方式(1250%)	-	-	-	-
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	6,361	254	6,599	263
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 8,996	△ 359	△ 1,425	△ 57
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	195	7	318	12
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	-	-	-	-
【B】オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	57,028	2,281	57,470	2,298
【C】総所要自己資本額 (【A】+【B】)	1,292,507	51,700	1,294,885	51,795

(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%

- 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
- 「3か月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「外国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」において、リスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
- 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。

<オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法>

粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15%

直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数

- 総所要自己資本額=自己資本比率の分母の額×4%

3. 信用リスクに関する事項(リスク・ウェイトのみなし計算が適用される エクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く)

(単位:百万円)

	2020年9月末					2021年9月末				
	信用リスクエクスポージャー期末残高				3か月以上 延滞エク スポージャー	信用リスクエクスポージャー期末残高				3か月以上 延滞エク スポージャー
	貸出金等	債券・出資等	デリバティブ 取引			貸出金等	債券・出資等	デリバティブ 取引		
●地域別、主な種類別の信用リスクに関するエクスポージャー										
国内	3,402,842	1,777,868	507,877	275	10,357	3,944,509	1,815,924	546,789	438	9,949
国外	11,525	6	10,631	-	-	15,811	-	15,139	-	-
地域別合計	3,414,367	1,777,874	518,509	275	10,357	3,960,321	1,815,924	561,928	438	9,949

●業種別、主な種類別の信用リスクに関するエクスポージャー

	2020年9月末	2021年9月末
製造業	270,720	270,481
農林漁業	5,859	5,759
電気・ガス・熱供給・水道業	448	448
建設業	95,492	95,492
情報通信業	11,075	11,075
運輸業、郵便業	31,197	31,197
卸売業、小売業	243,017	242,659
金融業、保険業	529,381	7,249
不動産業	278,553	278,201
飲食業	63,696	63,696
物品賃貸業	7,627	7,375
宿泊業	24,683	24,683
教育、学習支援業	13,358	13,358
医療、福祉	79,093	79,093
その他のサービス	102,585	102,525
国・地方公共団体等	804,891	121,024
個人(給与所得者等)	423,575	423,545
その他	429,111	6
業種別合計	3,414,367	1,777,874

●残存期間別、主な種類別の信用リスクに関するエクスポージャー

	2020年9月末	2021年9月末
1年以下	354,246	256,088
1年超3年以下	614,156	66,453
3年超5年以下	129,739	85,245
5年超7年以下	99,165	83,367
7年超10年以下	426,765	378,440
10年超	1,145,759	906,141
期間の定めのないもの	644,534	2,137
残存期間別合計	3,414,367	1,777,874

- (注) 1. 業種別区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。
2. 種類別という「貸出金等」には、「貸出金」「コミットメント」「債務保証」及び「代理貸付」を分類しています。
3. 種類別という「債券・出資等」には、「有価証券」「商品有価証券」「信託出資金」及び「その他出資金」を分類しています。
4. 上記「業種別、主な種類別の信用リスクに関するエクスポージャー」にある業種区分「その他」には、業種区分に分類することが困難なエクスポージャーで、「現金」「固定資産」「繰延税金資産」等を分類しています。
5. 「3か月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーのことです。
6. CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれていません。

●一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

(単位:百万円)

	2020年9月末					2021年9月末				
	期首残高	当期 増加額	当期減少額		期末残高	期首残高	当期 増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	3,173	3,067	-	3,173	3,067	3,060	3,196	-	3,060	3,196
個別貸倒引当金	10,870	11,392	132	10,738	11,391	11,548	11,321	668	10,882	11,319

●業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の額等

(単位:百万円)

	2020年9月末					貸出金償却	2021年9月末					貸出金償却
	個別貸倒引当金						個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
		目的使用	その他				目的使用	その他				
製造業	3,561	3,894	21	3,539	3,894	-	3,485	3,693	82	3,403	3,693	-
農林漁鉱業	56	63	-	56	63	-	63	63	-	63	63	-
建設業	353	275	99	253	275	-	287	329	8	279	329	-
情報通信業	651	653	-	651	653	-	645	533	112	532	533	-
運輸業、郵便業	98	107	-	98	107	-	90	93	-	90	93	-
卸売業、小売業	2,259	2,371	5	2,254	2,371	-	2,646	2,225	368	2,278	2,225	-
金融業、保険業	6	6	-	6	6	-	5	5	-	5	5	-
不動産業	1,246	1,186	-	1,246	1,186	-	1,653	1,515	-	1,653	1,515	-
飲食業	513	591	6	507	591	-	805	896	21	784	896	-
物品賃貸業	5	5	-	5	5	-	9	9	-	9	9	-
宿泊業	7	15	-	7	15	-	86	84	-	86	84	-
教育、学習支援業	16	18	-	16	18	-	18	67	-	19	66	-
医療、福祉	847	871	-	847	871	-	161	152	9	152	152	-
その他のサービス	863	919	-	863	919	-	1,021	986	58	962	986	-
個人(給与所得者等)	381	413	-	381	413	-	566	664	7	558	664	-
合計	10,870	11,392	132	10,738	11,391	-	11,548	11,321	668	10,882	11,319	-

(注) 1.業種別区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。
2.国外のエクスポージャーに対する個別貸倒引当金はありません。

●リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位:百万円)

告示で定める リスク・ウェイト区分	2020年9月末		2021年9月末	
	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
0%	-	1,095,585	-	1,733,955
10%	16,120	334,552	14,121	183,838
20%	503,248	19,147	580,101	15,581
35%	-	343,643	-	330,219
50%	3,949	17,475	22,055	21,177
75%	-	395,602	-	384,380
100%	908	677,344	909	667,031
150%	-	1,867	-	2,286
200%	-	-	-	-
250%	-	4,923	-	4,662
合計	3,414,367		3,960,321	

(注) 1.格付はJCR、R&I、S&Pの依頼格付を使用しています。
2.エクスポージャーは信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しています。
3.コア資本に係る調整項目となったエクスポージャー、CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれていません。

4. 信用リスク削減手法に関する事項

●信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位:百万円)

	2020年9月末			2021年9月末		
	適格金融資産担保	保証	クレジット・デリバティブ	適格金融資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー	2,705	49,436	-	2,877	64,044	-

(注) 当金庫は、適格金融資産担保について包括的手法を用いています。

5. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

●与信相当額の算出に用いる方式及びグロス再構築コストの額の合計額

(単位:百万円)

	2020年9月末	2021年9月末
与信相当額の算出に用いる方式	カレント・エクスポージャー方式	カレント・エクスポージャー方式
グロス再構築コストの額の合計額	91	243
グロス再構築コストの額の合計額及びグロスのアドオン合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額	-	-

(注) グロス再構築コストの額は、0を下回らないものに限っています。

●取引の区分ごとの与信相当額

(単位:百万円)

	2020年9月末	2021年9月末
外国為替関連取引	275	440
合計	275	440

(注) 1. 「長期決済期間取引」の取扱はありません。
2. 担保による信用リスク削減手法の適用はありません。

6. 証券化エクスポージャーに関する事項

■当金庫が投資家である証券化エクスポージャーに関する事項

該当するものではありません。

■当金庫がオリジネーターである証券化エクスポージャーに関する事項

該当するものではありません。

7. 出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

●貸借対照表計上額及び時価等

(単位:百万円)

	2020年9月末		2021年9月末	
	貸借対照表計上額	時価	貸借対照表計上額	時価
上場株式等	9,847	9,847	13,601	13,601
非上場株式等	12,528	12,528	13,136	13,136
合計	22,376	22,376	26,737	26,737

(注) 1. 「上場株式等」の「貸借対照表計上額」は、9月末日における市場価格等に基づいています。
2. 「非上場株式等」には、「その他有価証券」及び「その他資産」勘定として計上している非上場の出資等を含めています。なお、非上場株式、出資等には市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難であると認められることから、「貸借対照表計上額」及び「時価」については、9月末日における帳簿価格を記載しています。

●出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位:百万円)

	2020年9月末	2021年9月末
売却益	633	29
売却損	111	0
償却	133	30

●貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位:百万円)

	2020年9月末	2021年9月末
評価損益	2,339	5,249

●貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

該当するものではありません。

8. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

(単位:百万円)

	2020年9月末	2021年9月末
ルック・スルー方式を適用するエクスポージャー	70,709	123,129
マンドート方式を適用するエクスポージャー	-	-
蓋然性方式(250%)を適用するエクスポージャー	-	-
蓋然性方式(400%)を適用するエクスポージャー	-	-
フォールバック方式(1250%)を適用するエクスポージャー	-	-

9. 金利リスクに関する事項

(単位:百万円)

IRRBB1 :金利リスク					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△ EVE		△ NII	
		2021年9月末	2020年9月末	2021年9月末	2020年9月末
1	上方平行シフト	10,378	18,451	4,937	4,022
2	下方平行シフト	0	0	7,124	7,119
3	スティープ化	7,952	9,210		
4	フラット化				
5	短期金利上昇				
6	短期金利低下				
7	最大値	10,378	18,451	7,124	7,119
		ホ		ヘ	
		2021年9月末		2020年9月末	
8	自己資本の額	110,385		109,021	